

ボランティアの任務と心得

トライアスロン競技の聖地・皆生大会を支えていただきありがとうございます。
皆生大会の素晴らしい伝統をボランティアの皆様と守っていくために、次の点にご留意ください。

■安全管理

＜自己保全＞レースに参加している選手を安全に誘導することは、ボランティアの重要な役割ですが、ボランティア自身の安全を確保することも重要です。選手に意識が集中するあまり、ご自身が危険な状態に陥らないように気をつけましょう。（路上に出での活動や熱中症等々）

■地域への配慮

＜駐車場＞大会を運営するにあたっては、コース周辺の地域住民や企業の皆さんに多大なる協力をいただいています。特にエイドステーション（AS）周辺では、AS だけでなく駐車場など用地の提供を受けています。車を駐車される際は、通行に支障のないことなどを確認して駐車してください。

＜騒音＞ 住宅街を控えている場所では、騒音にも気を配る必要があります。

＜ゴミ＞ ゴミの確実な処理と撤去の際は責任を持って確認をお願いします。

■ボランティアとしてのマナー

＜ホスピタリティー＞ 皆生大会のボランティアのホスピタリティーの高さは、大会の大きな誇りの一つです。

※ボランティアの態度は選手にダイレクトに伝わりますので飲酒をしてのボランティア活動は避けてください。

＜マナー＞ 一般の道路上での競技となります。公衆の迷惑となる行為や自分自身、選手、第三者に危険を及ぼすような行為はしないでください。

■大会運営の基本の熟知

ボランティアは競技スタッフ同様、大会の構成員の一部です。選手は競技を行う上で、分からないことがあればボランティアに様々な事項を尋ねます。

選手に正確な情報を提供するために、大会運営上の基本的な事項（当該 AS の制限時間、コース上何キロ地点なのか等々）は事前に把握しておく必要があります。

また競技ルールについては、専門的なこともありますので、その際は、曖昧な回答はせず、最寄りの審判員もしくは審判本部へ直接連絡してください。

コースポイントボランティアの主な任務

- ① 選手の安全確保と交通誘導
- ② 選手への声援

【作業の内容】

<競技前>

当地点（ポイント）に着いたら、まず危険な箇所がないか確認し、車の流れなどを把握してください。

<競技中>

- ① 横道などからの車・自転車・子供等の飛び出しに充分気を配ってください。
- ② コースでは、交通規則を遵守することが原則です。信号を守って選手誘導をしてください。
- ③ 信号の無い交差点では、選手の安全走行が図れる様にドライバーの協力をお願いしてください。
- ④ 担当地点（ポイント）に警察官・交通安全指導員・ガードマンの方がいる場合は、その人達の指示に従ってください。
- ⑤ 危険を選手に伝える場合、自転車はスピードも速く選手の視界も狭くなっていますので、誘導は大きな動作で分かりやすくしてください。
- ⑥ 常に笑顔と拍手で選手に接してください。
- ⑦ 選手やボランティアの皆様が交通事故に巻き込まれないように十分に注意してください。常時コース上を競技本部のパトロールカーが無線を携帯して巡回しています。ケガ人・急病人がでた場合はパトロール車を止めて、パトロール員の指示に従ってください。

<競技終了の合図とボランティア終了後について>

- ① 途中交代の人は次のボランティアの人が来たら、引き継ぎをして作業を終了してください。
- ② 最後の選手の後を走る後続車が最後の選手である事を伝えます。この車の最終通告があったら競技は終了です。（注：一部を除いてコースは選手が往復します。）
- ③ 交通誘導用旗が置いてあった場所では、旗を元の場所に戻して下さい。後で回収します。
- ④ 椅子はあった場所に置いてください。
- ⑤ ゴミは全て持ち帰ってください。

【注意事項】

- ① 炎天下での競技となり、ポイントでは日陰がない場合がございますので、必ず帽子を着用するなど日をさえぎるものをご準備ください。
- ② 天候の急変も考えられますので、カップ等の雨具を準備してください。
- ③ 暑い時ですので、弁当の保管場所に注意し、出来るだけ早めに食べてください。
- ④ 各自で水筒等飲料水を必ず持参してください。
- ⑤ 汗を拭くためのタオルをご持参ください。
- ⑥ 椅子は基本的に一人に一脚の準備がありません。交代でご利用ください。

- ⑦ 長時間の競技ですので、交代で休めるときは休んでください。但し、持ち場からは離れないでください。
- ⑧ 近くにトイレの無い場所の方でトイレの時は、パトロール車を止めてください。案内します。

【その他】

- ① 大会本部のパトロール車は、無線のアンテナに黄色い三角の旗を付けています。
- ② ボランティア本部のパトロール車は、車の両側面に黄色いパネルを付けています。
- ③ 自転車ポイント以外の場所の担当の方は、各配属部署（又は、場所）の責任者（オフィシャルの紺色または青色シャツを着ています）の指示に従ってください。
- ④ ポイントには必ず複数の方が配置されます。当日欠席者等が発生して自分1人しかいない場合は、パトロール車やボランティア本部巡回車に伝えてください。可能な限りで応援を出します。
- ⑤ 急な要件の場合はボランティア本部に電話してください。

東山ボランティア本部 電話番号 (当日のみ)

0859-33-1400